

京都会議臨時事務所

開設期間 : 2020年11月30日(月)より
2021年 1月23日(土)まで

定休日 : 毎週 日曜日・祝日
及び12/26(土)～1/5(火)

場 所 : 京都市中京区北車屋町272-1
第二観光ビル3階301号室
TEL: 075-254-7922
FAX: 075-254-7923



感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で充分に距離をとると同時に注意力が低下する。
また、聴覚が鈍化し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、回し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、夜間を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり声量が伸びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話することで、飛沫感染やマイクロプラスチックでの感染リスクが高まる。
- マスクなしでの集客場としては、電カラオケなどでの集客が懸念されている。
- 車やバスで移動する際の中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 車の部屋やトイレなどの共用部分での感染が懸念される事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での外勤時間に入った間など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が懸念される事例が報告されている。

